

No.

介護することの大切さ
 二 年 松 相 彩 美
 夏休みに祖父の介護をして学んだことがあ
 ります。
 私の祖父は、脳梗塞を繰り返して、右
 手・右足が不自由です。一人では、トイシヤ
 食事は難しいので、そこは、親が色々準備し
 ています。また、言葉が詰まり、呂律もよく
 回っていません。そんな中で、親が仕事で忙
 しい時があります。その時は、私の叔母が、
 朝、風、夕方まで見てくれます。叔母は、育
 児もあって大変なので、私も手伝いに行きま
 す。することには、尻や肩、腕のマツサージ
 びします。私の両親や叔母は、医療従事者な
 ので、分からずいことかあ、た、ら、教
 えるので良かったです。
 親と叔母がユロ十にかか、た時期がありま
 した。朝、風、晩は、ヘルパーさんが付いて
 くれます。ご飯を食べさせてくれたりするの
 です。私も助りました。私が準備すること
 は、

書き出しは二マスあける。
 改行の場合も同じく、書き出しは二マスあける。
 、「。」「」などの符号は原則として一つのマスに入れる。

書き出しは一マスあける。
改行の場合も同じく、書き出しは一マスあける。
、。」「などの符号は原則として一つのマスに入れる。

朝起きて、朝ご飯を用意することです。私も
あまり祖父と接触してはいけなないので、グ
グ、手袋を着用して、毎回、朝ご飯を持
ていきました。感染対策をし、かりするの
難しか、たです。
みんな元気にた、た後も、たくさん手伝
ました。私の仕事は、足と腕と肩、腰に湿布
を貼ること、ベットのシーツを変えること、
クーラーの調節などです。祖父は、困った時
があ、た、た、電話をするように言っ
ています。
祖父は、体の痛さで夜寝れないことか
りました。夜中に電話が親にかかるとか
ありま
す。親も仕事があるので、夜は、私に電話す
るようにしてもらいました。だから、私も朝
まで起きることか、何くありません。祖父は、
いつも申し訳なさそうに呼ぶので、行くの
つらい時があ、ても、嫌な顔しないで接
する
ことと、気を付けました。祖父はいつもあ
り
かとうと言、てく、ぬるので、嬉し
いです。
気がつかぬ、いや、うに、気が軽
に呼んでいいか

らねと声をかけられるようにしました。親や、叔母、祖父に、感謝されたのでとても嬉しかったです。

この介護の手伝いを通して、祖父への接し方や、介護している人の気持ちを持ちを学ぶことができました。私が難しかったことは、細動させることが難しかった。一人でほどこけたりすることがあつたときは、姉や妹に電話して、手伝ってもらいました。みんなでも協力することです。祖父の介護をする

ことかできました。祖父は、施設に入ることに、たのび、会う事がつづいていきます。また、同じように接して、介護していきたいです。たまには電話をして、元氣を出していいです。介護する大変さを知ることかできたので良かったです。

私が大人になった時は、学んだことを活かしていきたいです。世話したくても忙しくてできない人々のために、介護してあげる人がいて

書き出しは二マスあける。

改行の場合も同じく、書き出しは二マスあける。

・。』などの符号は原則として一つのマスに入れる。

るのほ、本
当にありが
たいなと思
います。ま
た、いろん
なことを手
伝いたいで
す。

書き出しは「マスあける」。
改行の場合も同じく、書き出しは「マスあける」。
「。」「」などの符号は原則として一つのマスに入れる。